

## 役員への 攻撃は許さない 「勤務時間内の食事」 「酒気帯び」「10秒はかかりすぎ」 全部 でっち上げ 言いがかり

### 組合員のみなさん

営業助役による安全の確保を無視した添乗が連続しています。特に、東海労組合員への集中した添乗が目立っています。

添乗では、発車時と到着時の安全確認を後ろから監視することをおして、車掌に過大なプレッシャーをかけています。小川科長と助役は「気にせずいつもどおりにやっていたら問題ない」と平然と言いのけますが、「いつも」は、助役の添乗と後ろからのプレッシャーの無いなかで、前方に集中し注視してホーム上の安全を確認しているのです。

小川科長がどのように言おうと、この異常な添乗は、列車監視時のお客様の安全を損なう、乗務員の“ミス”を誘発させるものでしかありません。むしろ“ミス”を誘発することだけが目的としか言えない執拗さです。

そして、この“異常”は添乗だけでなく、役員を狙って行われている処分や「再教育」としても繰り返されています。

早め出勤をして準備を済ませた後の食事に対して勤務時間中の食事と言い、酒気帯びなどないにもかかわらず酒臭いとでっち上げ、そして、危険と判断してUBSを引いたことに対して、引くまでに10秒はかかりすぎ、へとエスカレートしています。

### 組合員のみなさん

安全が優先です。それを、J R 西日本の不幸な事故が証明しています。怒りをもって異常な添乗とでっち上げ・言いがかりを許さず、安全で働きやすい職場にするための取り組みをすすめてみましょう！